

# 児童参加による植樹・熊の森づくり活動

—シカ食害に痛む奥物部・みやびの丘にて—



春季活動

香美市子どもエコクラブの児童&サポーター



+ 高知商業高校ジビエ商品開発・販促部



ブナを植える



中腹部荒れ地に植樹  
元は鬱蒼としたササ地



トチノキを植える



ネットをかぶせたミズナラ

シカ食害によって破壊された森。その再生とともに、周辺に生息し絶滅が危惧されるツキノワグマのエサ(ドングリ)となるブナ等の植樹を、児童の参加と「土佐山田ショッピングセンター」様の寄付のもとに春・秋、2度実施。



## 秋季植樹活動

みやびの丘山頂周辺にて

左: 香美市子どもエコクラブ及びサポーター30名。それに「三嶺の森をまもるみんなの会」スタッフ等、計40名が参加

右: ツキノワグマの生態を教わる〜ブナ、ミズナラ等の実は冬眠前の大切な食料と知る



防鹿柵外: ミツバツツジを植える



防鹿柵内(2021年春設置)



ブナの苗を植える



(右) 防鹿柵内に黄葉したブナの苗を植える

(左) 柵外のササと樹木枯死地にみやびの丘産のミツバツツジの苗を植えネットで囲った

